

農業クラブの紹介

農業クラブとは・・・

農業を学ぶ生徒により組織されている全国組織の名称です。
正式には「日本学校農業クラブ連盟」といい、
その精神から「通称：FFJ（Future Farmers of Japan）」
“日本の明日の農業者”の意」ともいいます。

シンボルマーク・キャラクター



農業クラブの三大目標

指導性

目標達成に向け、より良い方向へと導き、行動する力

社会性

社会の一員として協力・行動する力

科学性

合理的に考え、判断し、行動する力

これらの達成のため、さまざまな活動に取り組んでいます！！

本校の主な農業クラブ活動

	行事名	内容
4・5月	環境調査	全国のクラブ員で環境調査実施
5月	花いっぱい運動	岩村田駅での緑化活動
	校内発表会	農業や環境問題などに対する意見や研究したことを発表
	農業クラブ総会	1年間の活動内容・予算について
6月	校内農業鑑定	全部で40問出題。優秀生徒は全国大会に出場
6～8月	県大会	意見発表、プロジェクト発表、平板測量、フラワーアレンジメント
10月	全国大会	
12月	FFJ検定 上級	初級・中級・上級・特級と4段階

タンポポ調査（環境調査）

身近な指標生物「タンポポ」の分布を調べ、外来種の分布や環境の変化を探究することが目的。



岩村田駅花いっぱい運動

通学駅としてお世話になっている「岩村田駅」を花でいっぱいにしたり、駅周辺の美化活動を行うことで感謝の気持ちを伝える活動です。
令和4年度に第35回を迎え、同年に佐久市表彰〔善功賞〕を受賞した伝統行事です。



農業クラブ全国大会

別名“農業高校生の甲子園”とも呼ばれる農業クラブの一大行事。

【意見発表会、プロジェクト発表会】
意見発表、プロジェクト発表では、

校内発表会→県大会→北信越大会→全国大会と勝ち上がっていく必要があります。
令和3年度には、北佐久農業高校時代に遡り、約30年ぶりに全国大会へ出場し、優秀賞に輝きました！



【平板測量競技】



【クラブ員代表者会議】



【農業鑑定競技】



簡単に表現すると、“農業に関するクイズ大会”！！
「農業」「園芸」「畜産」「食品」「森林」「農業土木」「造園」「生活」の8分野があり、それぞれに関する知識や技術を競い合います。

計40問が出題され、なかには計算が必要となる40秒問題もあります。



校内では80問が展示され、40問が出題されます。
優秀な成績を修めると、全国大会への出場権を得ることができます。

その他



【フラワーアレンジメント】
第14回全国高校生フラワーアレンジメントコンテストにて、全国一番の金賞・文部科学大臣賞に輝きました！

「全国機関誌」全国の農業クラブ員の活動などが紹介されています

